

5,980個

災害時救急医療情報キットの配布数

緊急時の連絡先などの載った医療情報カードを保管するキットが、これまで区内の7割以上の町内会で配られました。災害時要援護者支援の白石区独自の取り組みとして、地域での配布事業を支援しています。



◀医療情報カードを入れた容器は、冷蔵庫で保管。冷蔵庫にステッカーを貼ることで、災害時などに救急隊員にキットの存在を示します。

168カ所

区内の避難所数

区内には、広域避難場所3カ所（北郷公園、川下公園、東部市場旧予定地）、収容避難場所65カ所（小中学校、地区会館など）、一時避難場所（主に公園）100カ所が指定されています。



◀「白石区防災訓練」には、毎年多くの方が参加し、真剣な表情で訓練に取り組んでいます。

928件

区内の交通事故発生件数

平成22年中の発生件数は、前年と比べて158件減少しました。1,000件を下回るのは昭和59年以来のことです。しかし、5人の尊い命が奪われました。



◀区内各地域で行われる早朝街頭啓発では、多くの皆さんがドライバーに安全運転を呼び掛けています。

57.1%

区内の町内会加入率

町内会・自治会の世帯加入率は全市平均72.4%。全市的に低下傾向が続く中、白石区は10区中で最も低くなっています（平成23年1月1日現在）。白石区では、防災や除雪など地域での幅広い役割が期待される町内会の加入促進に向けて取り組んでいます。



◀多くの地域で町内会が中心となって、ごみ拾いや防犯・防災パトロールなどを実施しています。

2,647人

区内で登録しているボランティアの人数

白石区や白石区社会福祉協議会に登録しているボランティアの数は66団体2,647人（個人登録を含む。平成23年4月末現在）。幅広い分野で活躍しており、いろいろな場面で人と人とのつながりを築いています。



◀「白石区ボランティアの集い」では日ごろボランティア活動に取り組む関係者が一堂に会し、情報交換などをします。

186,396トン

白石清掃工場の年間ごみ処理量

焼却処理される年間のごみの量は全市で452,563トン。このうち約41.2%が白石清掃工場で処理されています（平成22年度）。区内には4,764カ所のごみステーションがあり、最大24台のごみ収集車が稼動しています。



◀白石清掃工場は市内3工場（白石、発寒、駒岡）の中で最も多い1日最大900トンのごみを処理できます。

